



収穫のよろこび

＝ 田子浦小学校 ＝

こんなまちでくらしたい



第12回世論調査の結果

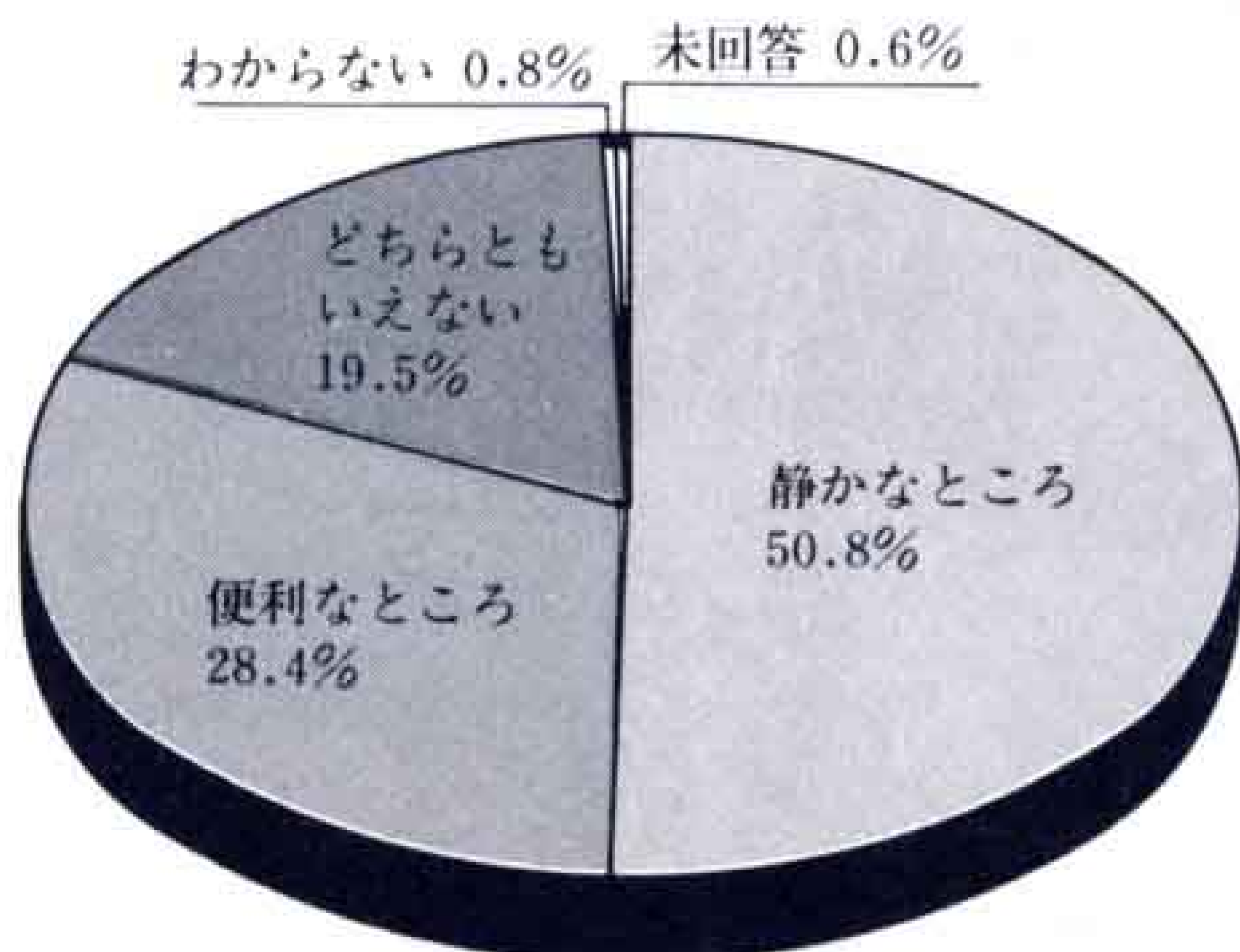
第12回世論調査の結果

市は、昭和61年度からの市の新しい総合計画「ふじ21世紀プラン」の策定に向けて、市民のみなさんにアンケート調査をお願いし、このほどその結果をまとめました。

この調査は、市民の生活意識や、価値感の変化、満足度を調査分析し、将来のまちづくりに対応する計画づくりの資料にするものです。

各設問の結果は少数点以下第2位を四捨五入してありますので100%にならないことがあります。

質問1 住まいの環境について静かなところと、便利などころではあなたはどちらが好ましいと考えますか。



快適性を望む人は50.8%と半分を越え、居住には生活環境が重要であるとの考え方を示した。男女別では若干の食い違いがみられ、男性はより環境に、女性は利便性に重きをおく傾向がみられました。

調査方法

市内に在住する満20歳から80歳までの男女を各地区ごとに無作為抽出し、市職員が訪問して行いました。

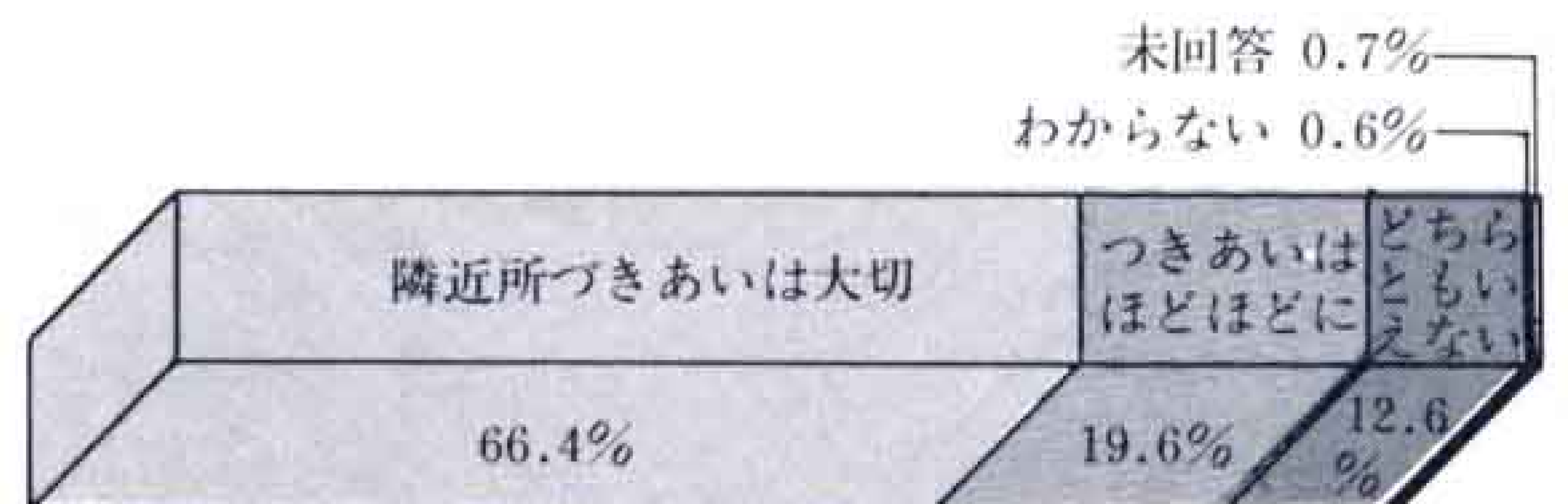
調査期間

昭和58年8月18日(木)～8月29日(月)

回収結果

調査対象者	1,500人
回収票	1,388(男699、女683、不明6)
未回収	112
回収率	92.5%

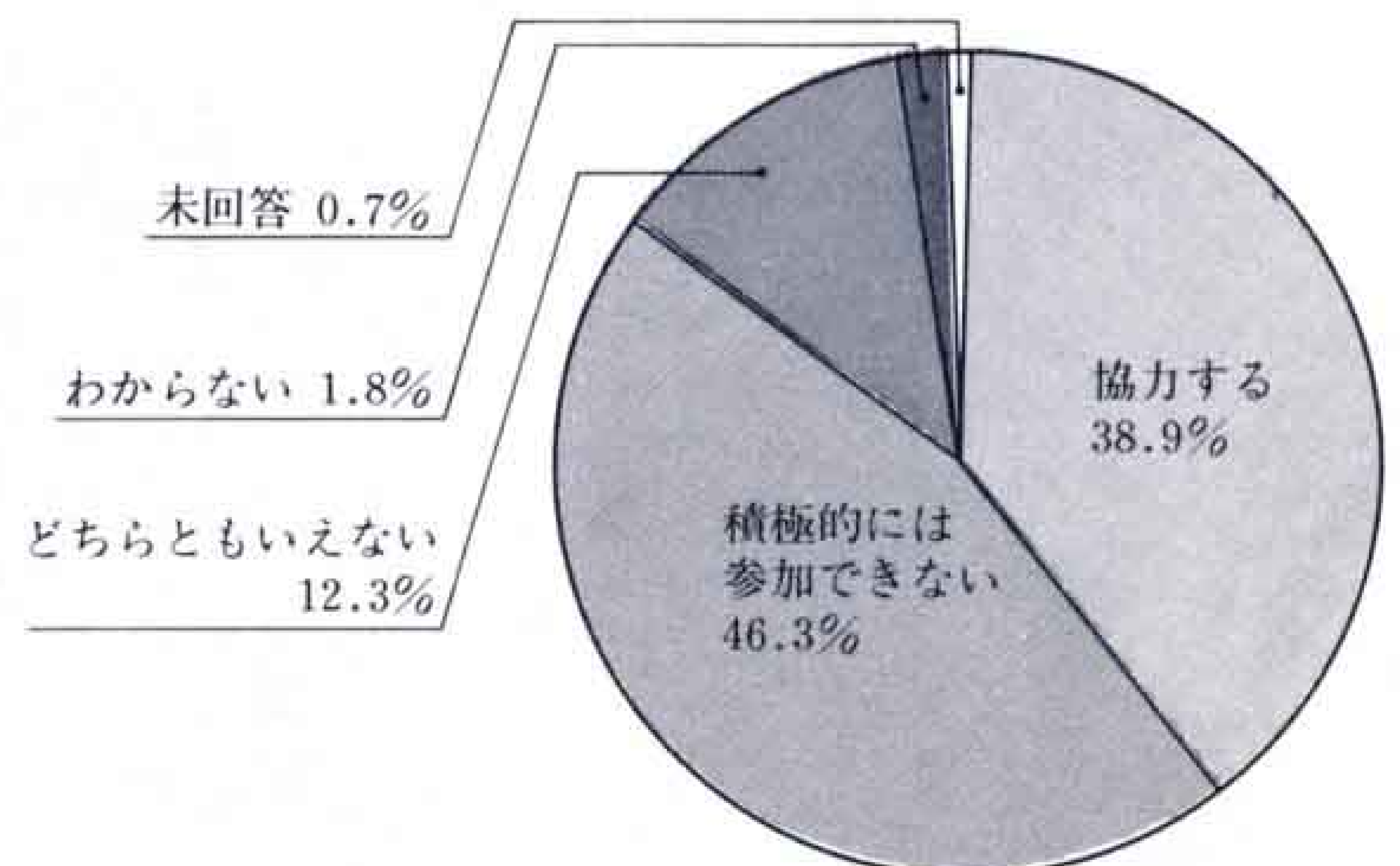
質問2 隣近所づきあいについて、あなたの考えはどれにちかいですか。



若者よりお年寄の方が「近所づきあいを大切」にするということは、この調査でもよく出ています。

職業別からみると「隣近所が大切」と考えている人は農林業(89.8%)、商工経営(85.5%)と地域に密着している人が高い率を示しました。

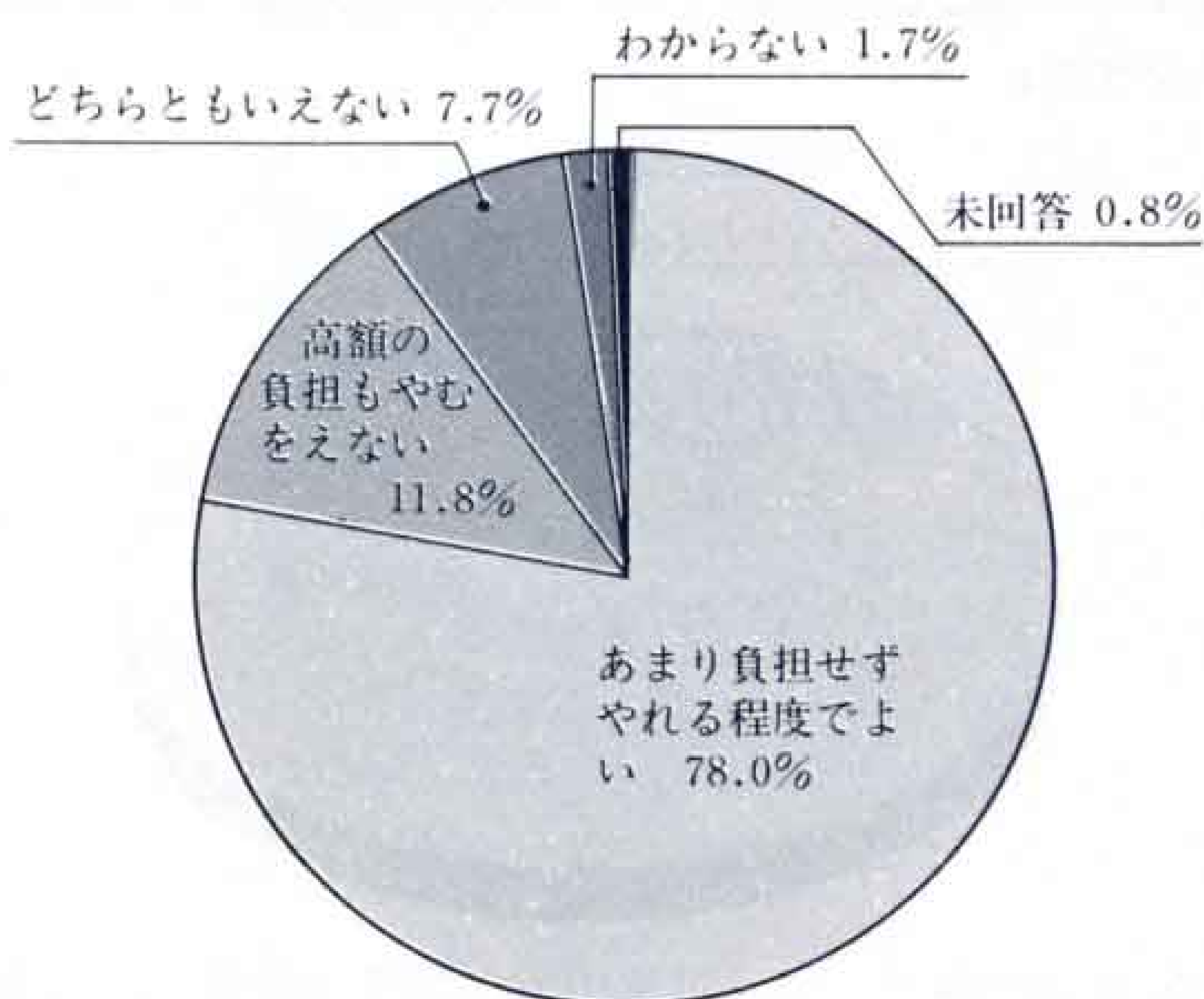
質問3 地域活動についてあなたの考えはどうですか。



男女共同様な傾向を示し、協力するという積極型は38.9%、積極的には参加ができないは46.3%で消極型が上まわりました。

しかし、年齢別では男女に大きな違いをみせ、男性は年齢が多くなるにしたがって積極的になるが、女性は若い時と年老いた時が積極的で40歳代をピークに、子育て期間が消極的になっています。

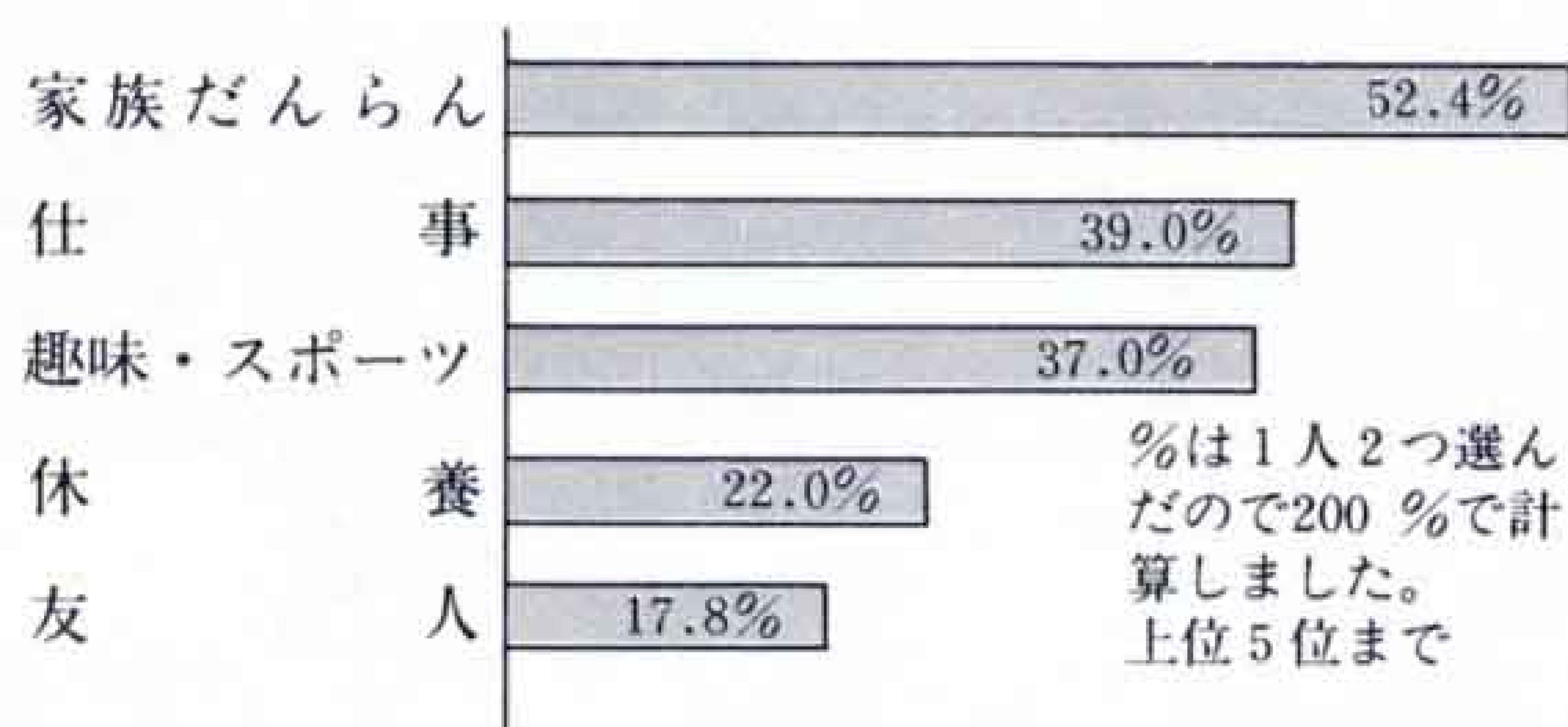
質問4 高福祉社会の実現が叫ばれていますが、あなたはどちらが望ましいと思いますか。



全体の78%の人は、市民があまり負担しなくてもやれる程度で進めるべきだと答えています。やむを得ないと答えた人は10人に1人(11.8%)でした。

男女別ではやむを得ないが男性15.2%、女性8.5%と女性の方が家計をあずかっているためか、高負担に対する反対が多い結果でした。

質問5 あなたは、毎日の生活においてどのような時に生きがいや充実感を感じますか。



各人の生きがいはいろいろあるように思えるが、調査結果を見るとたいして違わないように思えます。

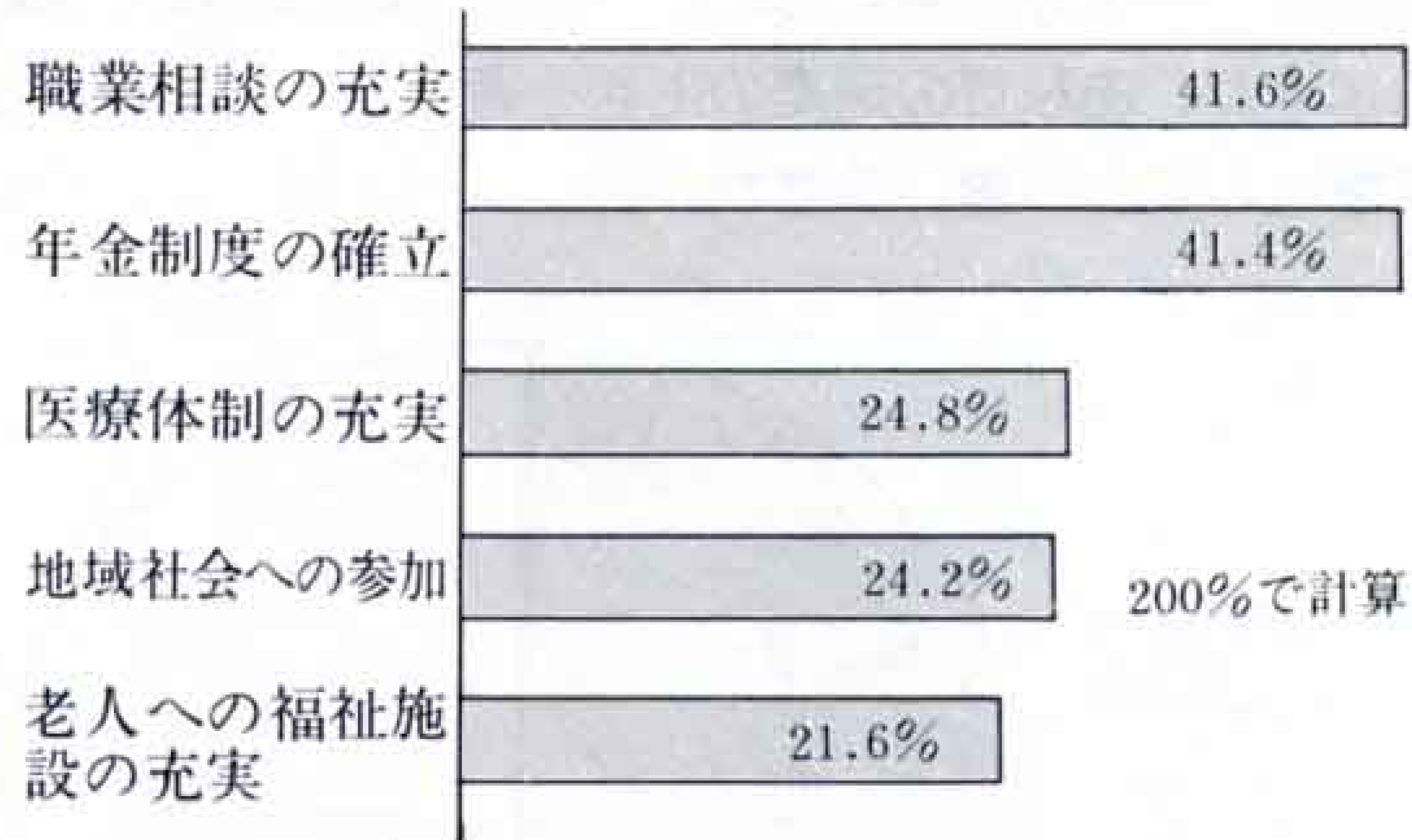
男女別では男性は仕事(48.4%)、女性は家族(52.4%)が第1位。

年齢別では、高齢者が休養、20代は趣味・スポーツと友人が多く青春の特徴がでています。

質問6 今後高齢者が生きがいのある生活をするにはあなたはどれに力を入れた方がよいとお考えですか。

高齢化の割合(65歳以上の人口/総人口)

	昭和55年	60年	75年
国	9.1%	10.1%	15.6%
静岡県	9.1%	10.2%	15.8%
富士市	7.0%	8.1%	13.4%

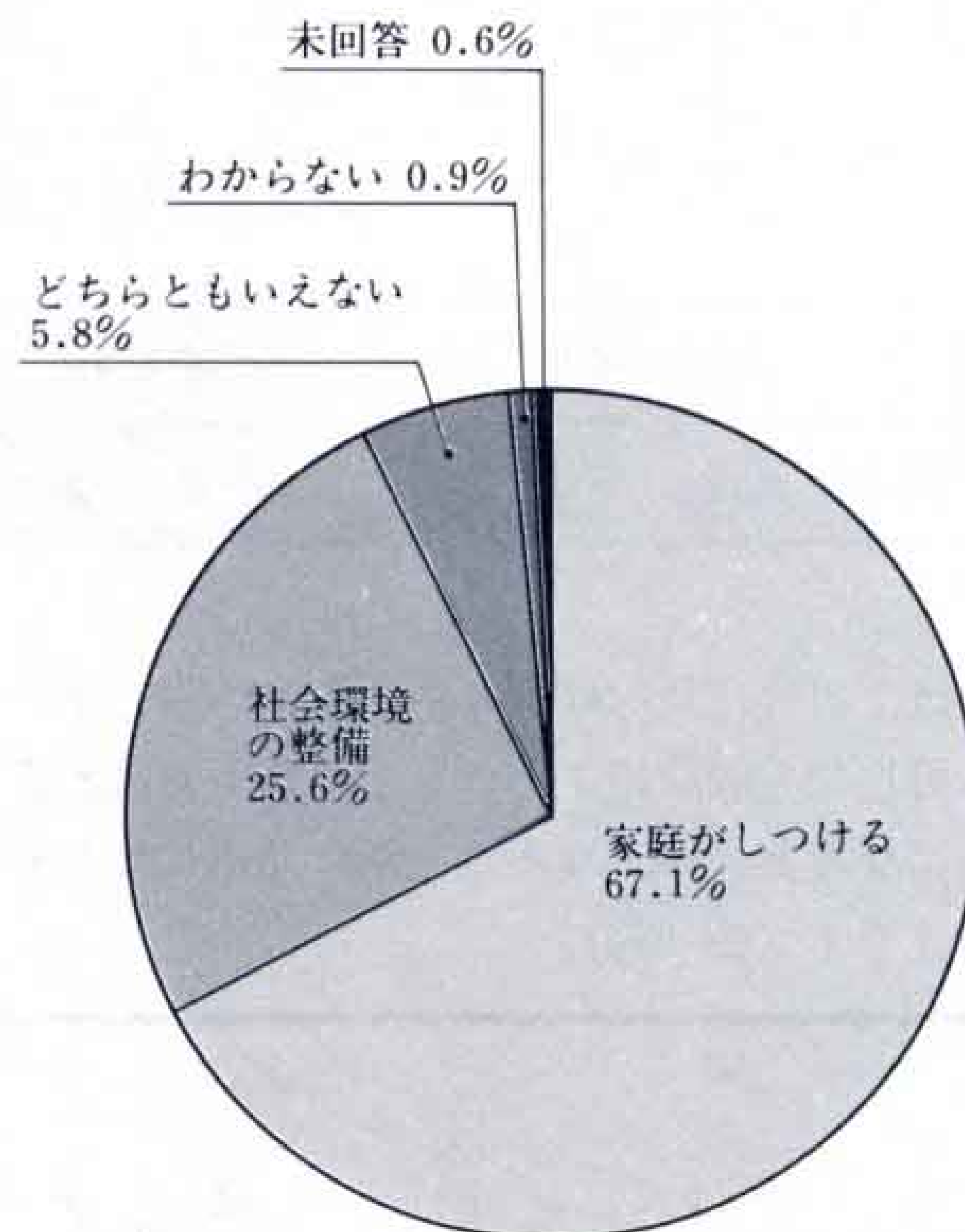


富士市は、国・県と比べ、高齢化率は多少下まわりますが、どちらにしても昭和75年には人口の13.4%、昭和90年には人口の20%になります。

また、平均年齢は、昭和57年で男性74歳、女性79歳であり、これが将来にわたってはまだまだ伸びるとの予想です。

男女別では、男性が職業相談、女性が年金の希望とお互いが生活に密着したところでの願望が多く、年代別では高齢者が医療、若い人が福祉施設という結果がでました。

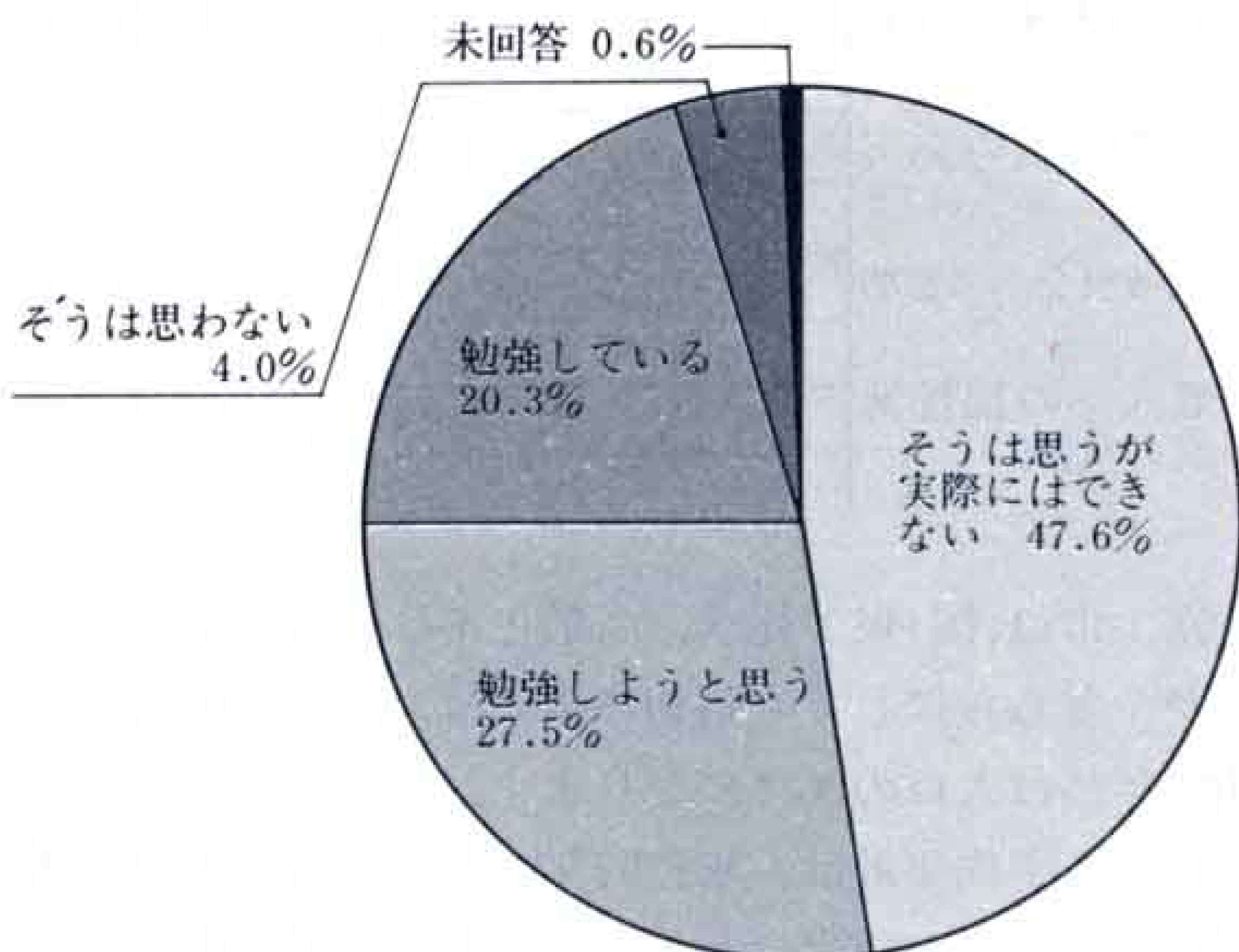
質問7 青少年の非行化が問題になっていますが、非行化防止についてあなたの意見はどうですか。



家庭のしつけと答えた人は67.1%と高い率を示しました。どちらともいえないと答えた人は5.8%と低く、この問題について一般的にはっきりとした考えを持っていると言えます。

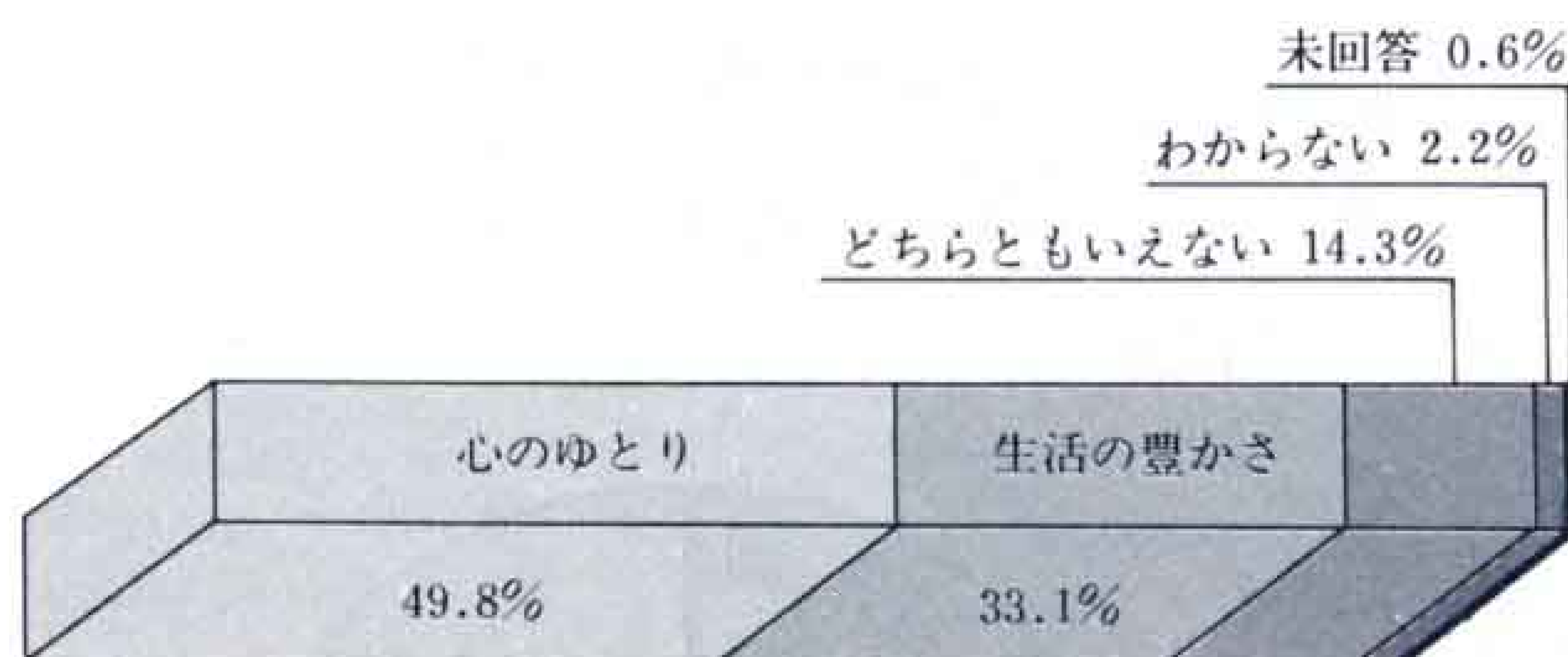
非行の当事者に一番近い男性の20歳代の意見は、示唆に富んでいて、社会環境が大事だ、とする率は8.2%でこれはどの年代よりも格段に低い。大人の考えるほど社会環境に影響されていないのか、興味のあるところでは。

質問8 一生涯勉強することが必要であるとよく言われますが、あなたの現実の生活を通して、このことを実感としてどう思いますか。



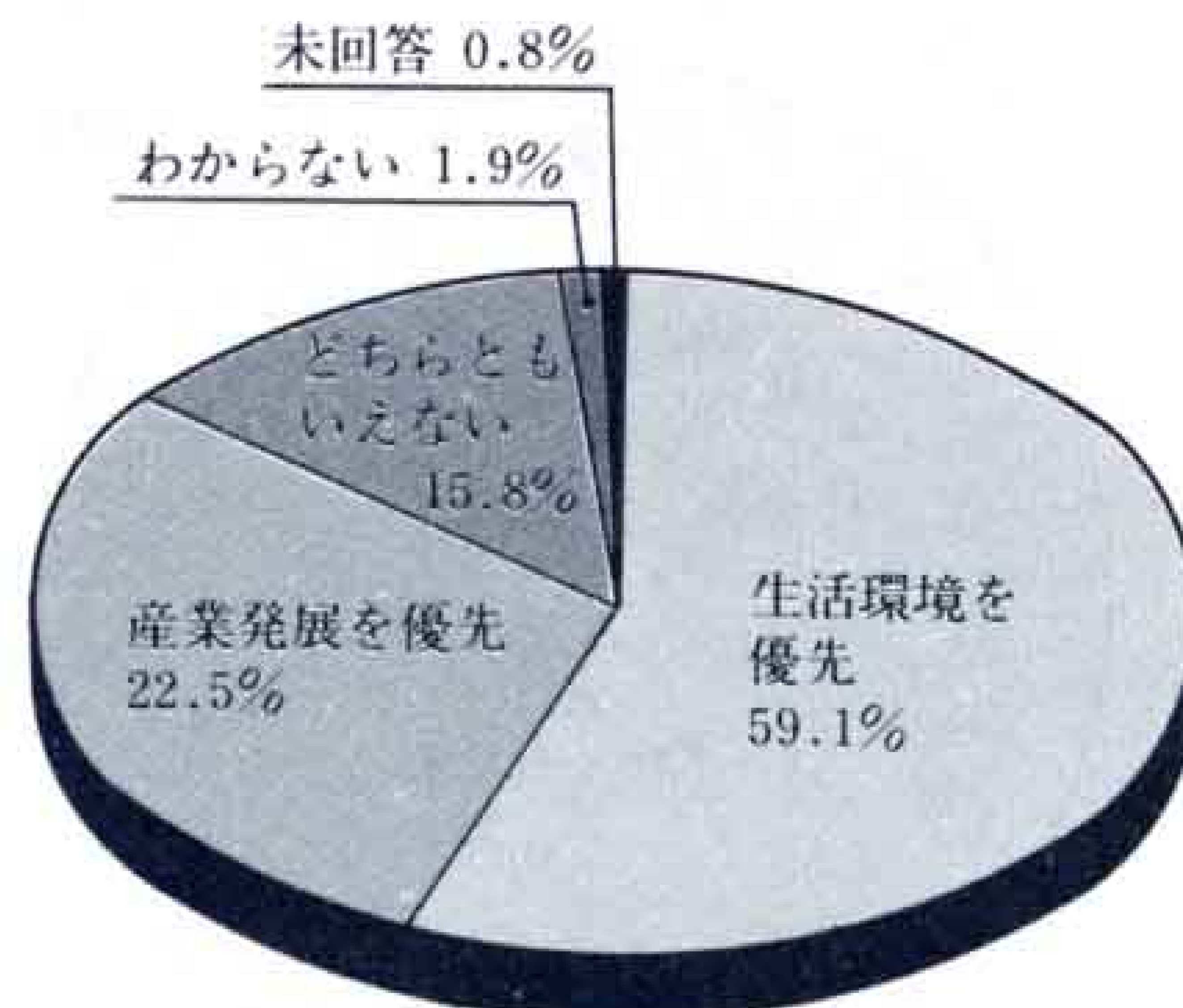
勉強している、しようと思っているという意欲的な職業別グループは、事務、技術職 (64.3%)、専門管理職 (63.8%)、商工経営 (59.6%) の順になります。逆に低いのは労務、技能職 (39.4%)、主婦 (42.9%) という結果でした。

質問9 これからの生活の仕方について、あなたの考えはどちらに近いですか。



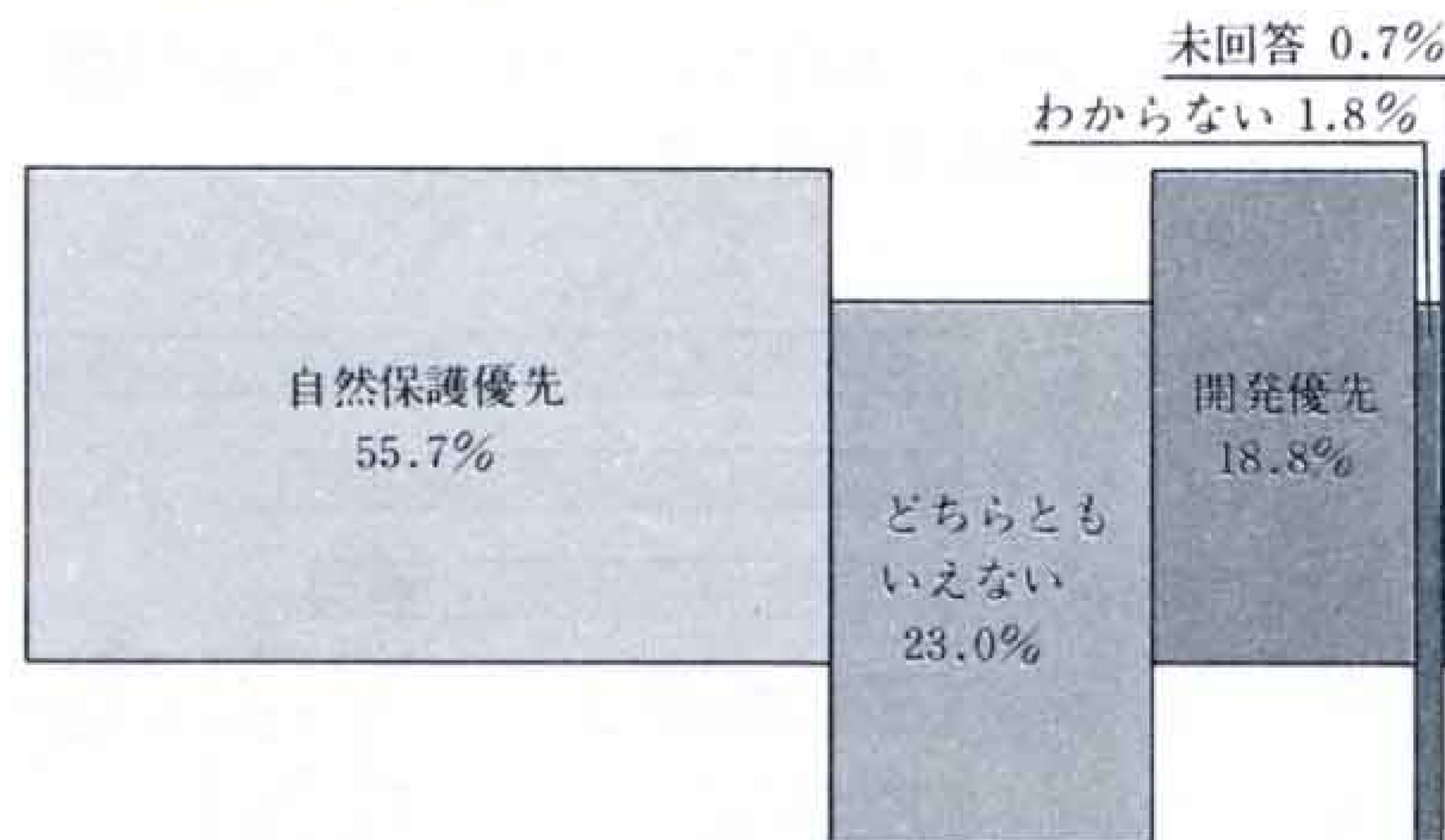
女性は、男性に比べゆとりある生活を望んでいる。また、男性でも60歳以上という退職した後と思うが、その時になると、ゆとりある生活に急激にかたむいていくようです (69.0%)。

質問10 これからの富士市では「商工業、農林業等を発展させる市政」と「公園、下水道施設等の生活環境整備を中心にした市政」のどちらを優先すべきだと思いますか。



男女別にみて、生活重視の方は男女年代別でもほとんど変わらないが、産業重視は男性の方が多い。しかしその差はわずかでした。

質問11 これからの富士市では「野鳥や自然の残る環境維持、いわゆる自然保護」と「道路、宅地、工場をつくったりする、いわゆる開発」のどちらを優先すべきだと思いますか。



全般的には自然保護は、数の上では開発より高い率を示しましたが、圧倒的というほどではなく、感覚的には自然保護ばかりでなく開発もという感じでした。地区別では自然保護が60%以上を締めたのは、大淵、

生垣がきを作るには、①芽が出る力が強く刈り込みに耐える。②枝葉が密で下枝が枯れ上がらない。③発育がよく、病虫害の被害が少ない。④移植が容易なこと。⑤手入れが簡単なこと。⑥外観が美しいこと等の条件があげられます。以上のことを満たして、さらに用途と樹木の環境条件を考えながら種類を選べばよいと思います。

例えば、半円球に刈り込むものなら、ドウダンツツジ、ジンチョウゲ、クチナシ、トベラ、イヌツゲ等。高さを一・五メートル以上にして道路との境界にしたい場合は、イヌツゲ、アオキ、サカキ、サザンカ、サンゴジュ、マキ等があります。

現在市は、緑豊かな住みよいまちづくり事業の一環として「生けがき作り補助金制度」を設け生けがきを作る人に補助金を出しています。(市みどりの課)

(おたずねします)
私は、やっと念願がかないマイホームを手に入れることができました。そこで、敷地の境界として地震に強く防風、防火、防音の働きをもつといわれる「生けがき」を作りたいのですが、生けがきに適する樹木等について教えてください。(一市民)

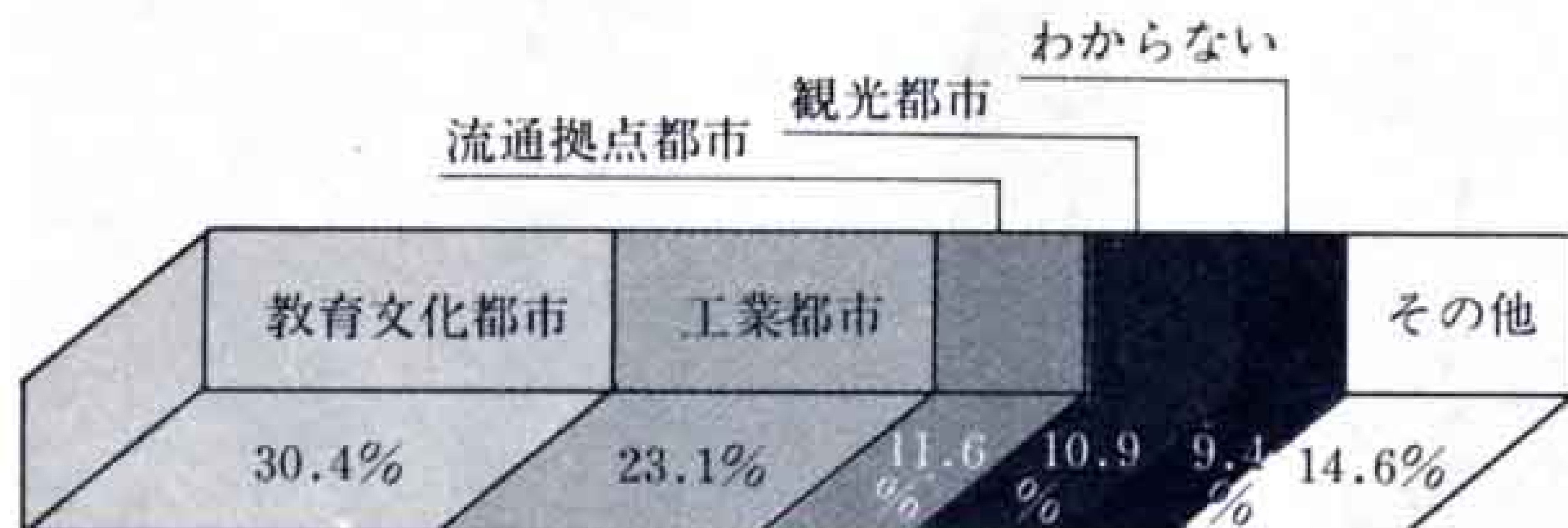
(おこたえます)
生けがきを作るには、①芽が出る力が強く刈り込みに耐える。②枝葉が密で下枝が枯れ上がらない。③発育がよく、病虫害の被害が少ない。④移植が容易なこと。⑤手入れが簡単なこと。⑥外観が美しいこと等の条件があげられます。以上のことを満たして、さらに用途と樹木の環境条件を考えながら種類を選べばよいと思います。

生垣を作りたいたいのですが



元吉原、富士駅南、田子浦、鷹岡、天間の6地区でした。

質問12 あなたは、富士市を将来どのような都市に発展させたらよいとお考えですか。



トップの教育文化都市、女性では2位に2倍近くの差をつけての1位で、男性は2位の工業都市とわずかの差でした。又、次の3位は男性は観光都市、女性は年代別に違って20代は観光都市、30・40代は流通拠点都市、50・60代は田園都市となっています。

質問13 これからの富士市で必要な施設整備は何んだと思いますか。第1位から3位まであげてください。

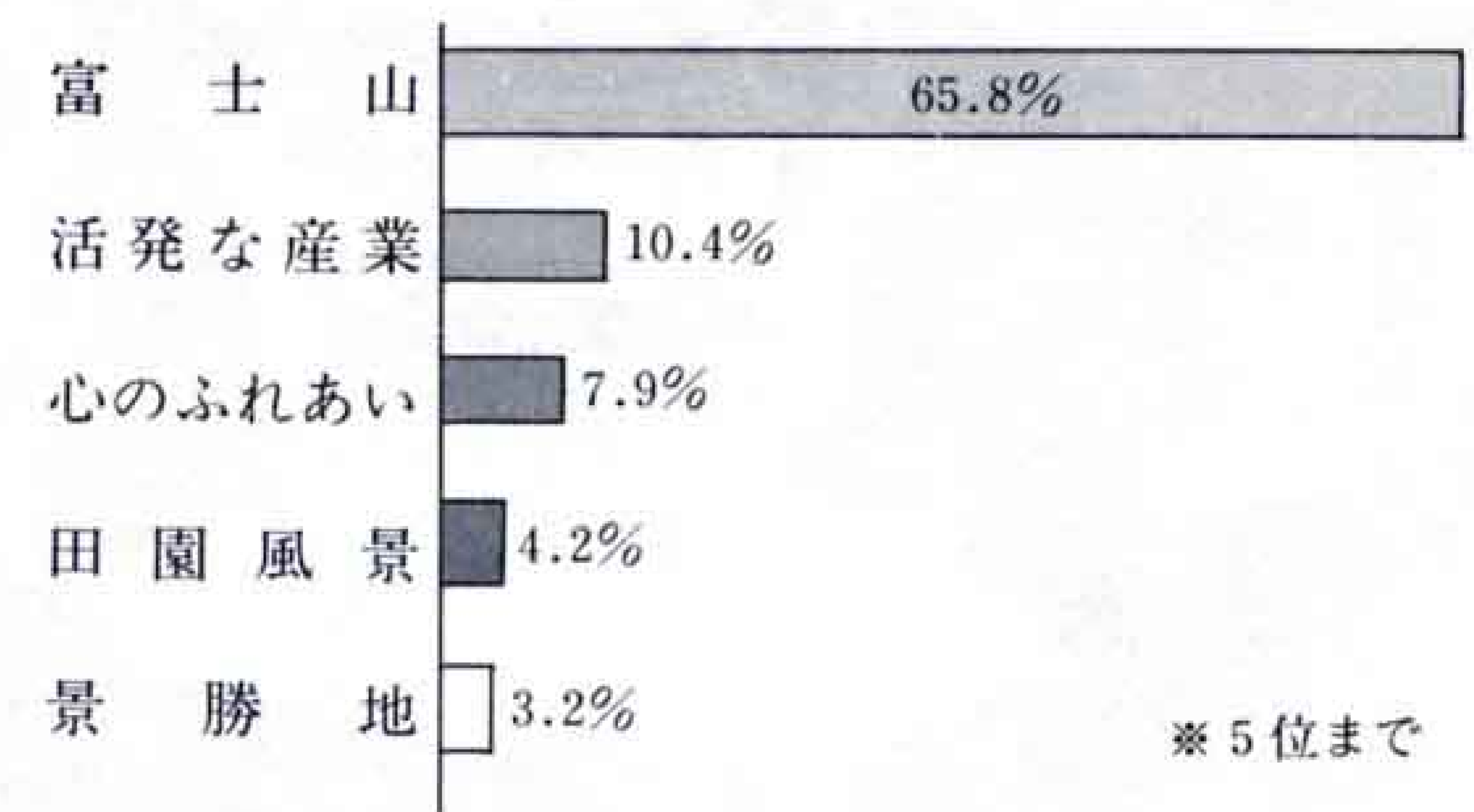
重要と思われるものを第3位まで記入していただいた関係で、全体の数字が高いものが一番重要であるという判断ではなく、第1位にあげた率が高い施設が重要と考えました。

この第1位にあげた中で、10%以上は、学校、医療、福祉でした。第2位での10%以上は、医療、福祉、第3位での10%以上は、防災、道路交通、レクリエーションでした。

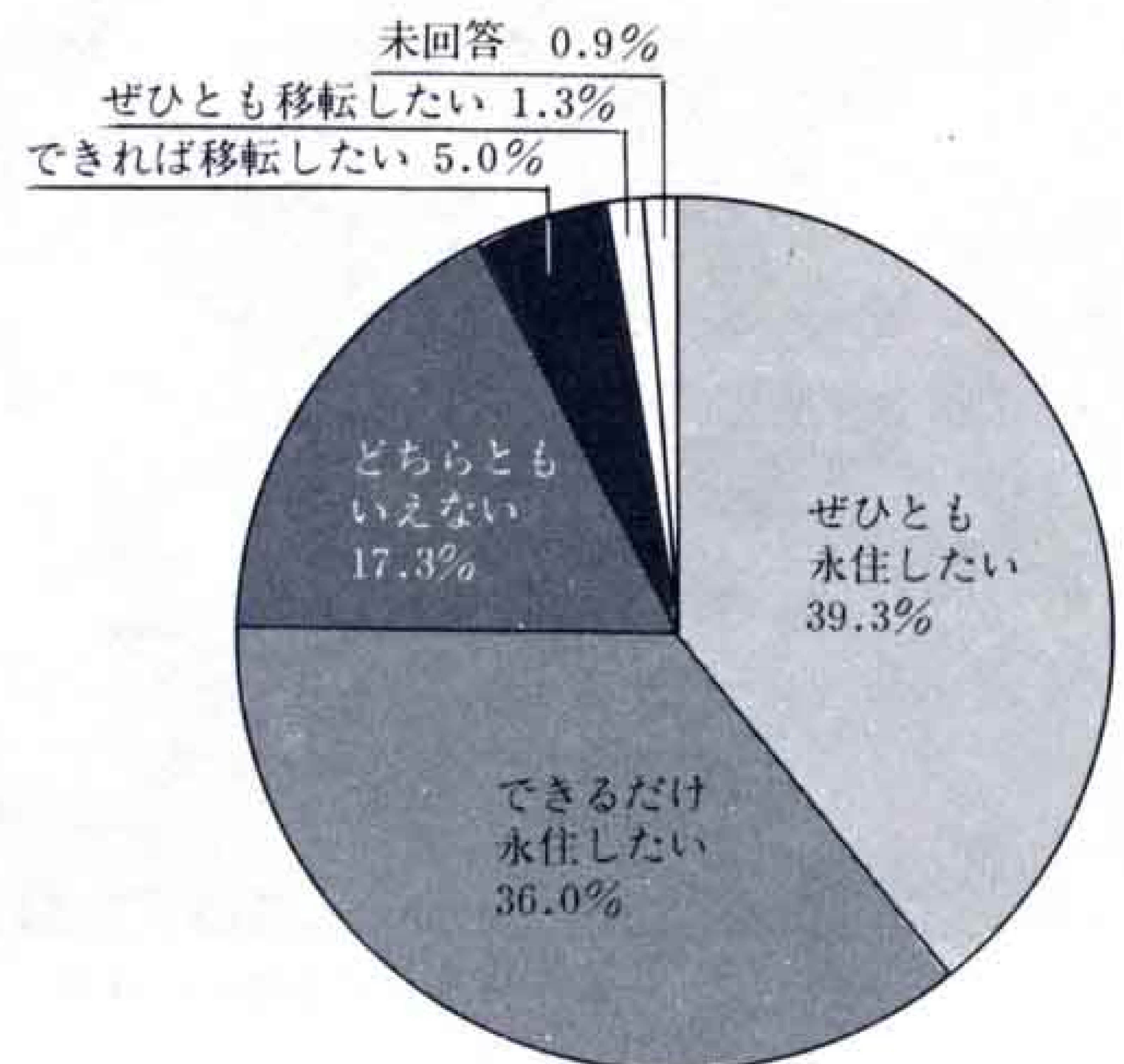
以上の3点を考慮し、全体の回答数から判断すると施設整備の重要度ベスト5は次のようになります。

	1位	2位	3位	全体
学校教育施設	35.8%	5.5%	4.4%	15.6%
医療施設	21.8%	30.8%	8.9%	21.0%
社会福祉施設	10.8%	11.1%	5.0%	9.2%
防災施設	5.5%	5.6%	24.1%	12.0%
道路交通施設	2.9%	7.1%	15.1%	8.6%

質問14 あなたは「ふるさと」としてこの富士市を想うとすれば、どんなことを想って感じますか。



質問15 あなたは、いつまでもこの富士市に住みたいと思いますか。それとも他へ移転したいと思っていますか。



富士市への定住志向を尋ねてみた結果、住みたい人が75.3%、移転したい人が6.3%でした。

このように住みたいという人が多い数値がでたいということは、富士南麓の暖かな気候と東海道という主要幹線の通過地、また産業経済の活発なまちであることが作用しているといえます。

グループ訪問 ⑥9

フジモーターボートクラブ

プロフィール

健康的で、海水パンツ一つになれば社長も従業員の隔たりもなく、潮風にあたるのが、もう最高というグループ50人。

会の発足当時から、毎年8月の第1日曜日に施設の子どもたちを招待。
連絡先 ☎61-0449 (岩辺年明宅)



▲楽しい1日を...

この外、安全講習会を開いたり、時には遭難者の救助に出勤することもあった。この最大行事は、何といても施設の子どもたちを招待して、湾内を周遊したりゲームを楽しみその後、田子浦漁協の漁師さんがとってくれたシラスを腹一杯ごちそうすることかな。これを始めるのに自分の子どもが自由にならないのに、よそ様の面倒がはたしてできるのか、という心配も会員の中にはあつたさ。しかし今年で十一回を数えたよ。その間、田子浦漁協や富士署の交通指導のお姉さんたちにも随分世話になった。



▲う～ん、どれがいいかな



▲この松は買い得だよ

緑と花の百科展 緑がいっぱい

緑でうるおいのある街づくりを、と「緑と花の百科展」が10月9日市役所駐車場で開かれました。

2万点以上の庭木や草花が出陳された会場は、あいにくの雨にもかかわらず、大勢の家族づれなどで賑わい、菊やシクラメンなどの売れ行きも上々でした。



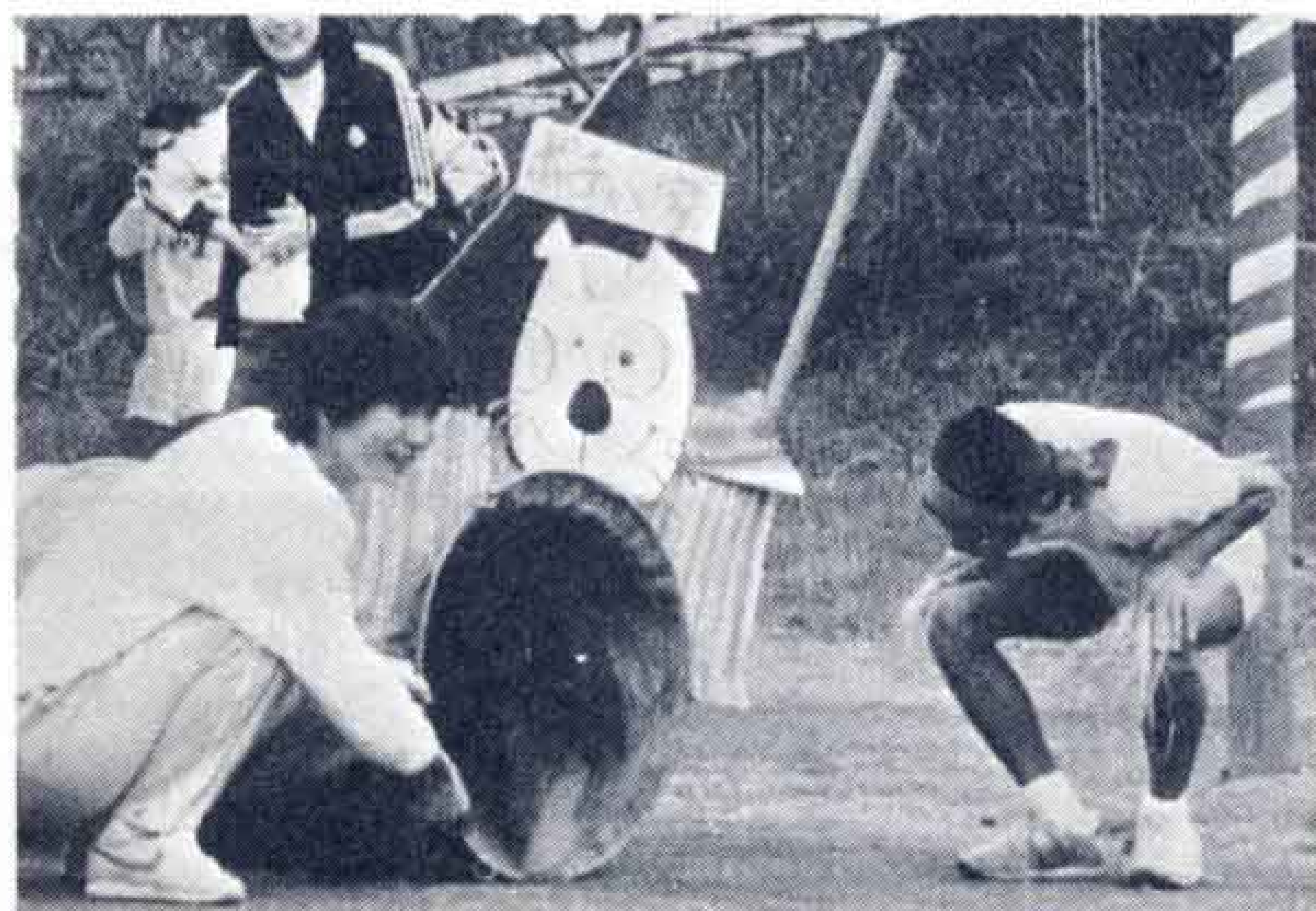
◀緑と花で一色の会場



▲さあいよいよ入場行進、みんな元気にいこう



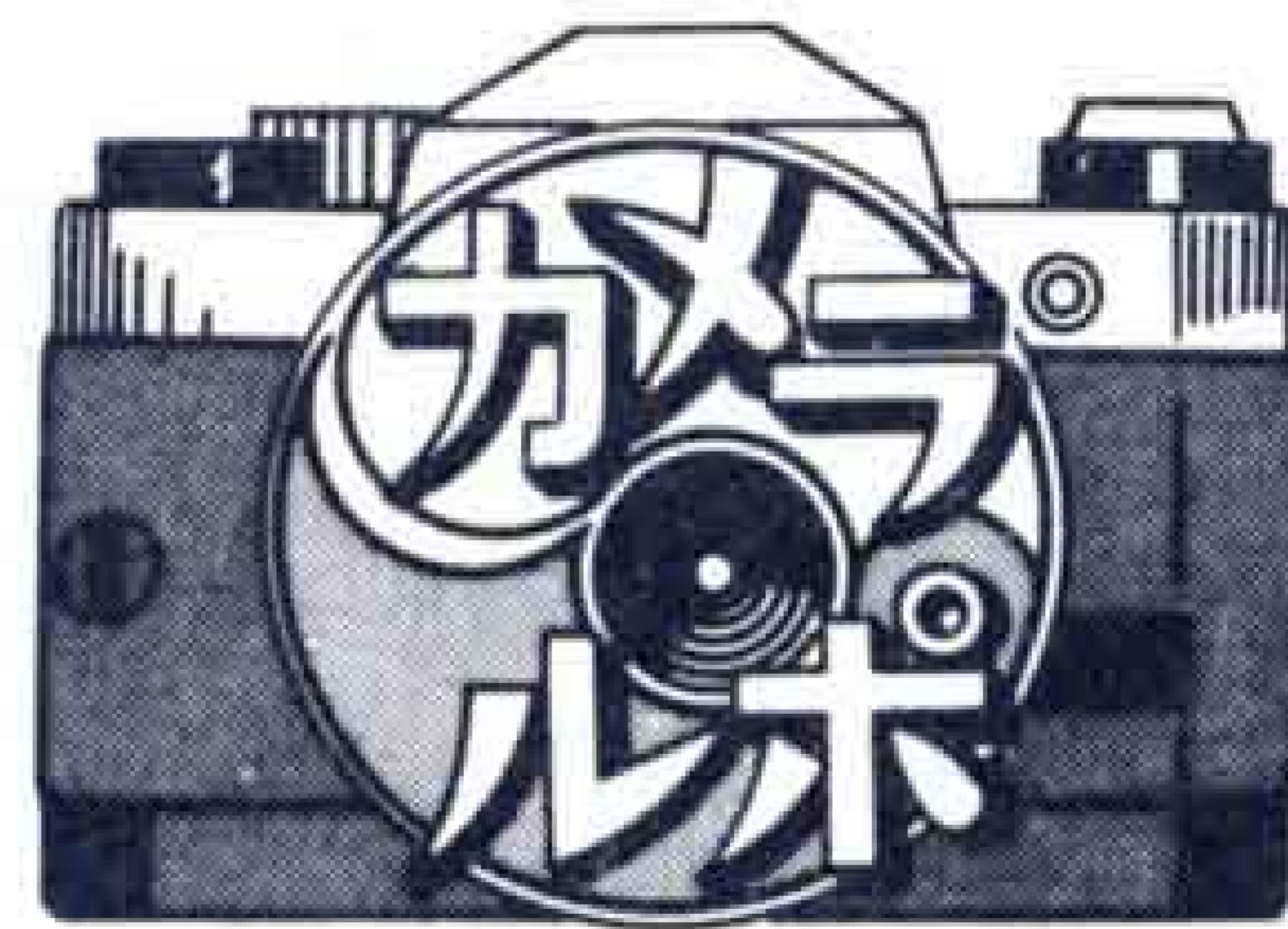
▲みんながんばって



▲あれ何かはいつているのかな？

赤かて白かて

ふじやま学園が運動会

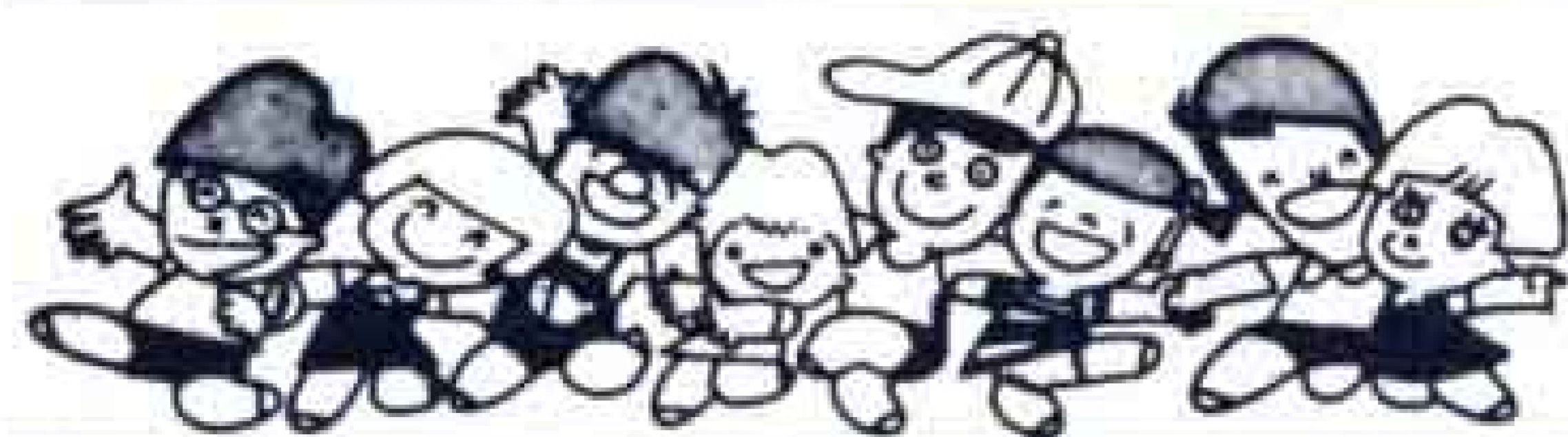


市立ふじやま学園と県立沼津養護学校ふじやま分校の合同運動会が10月8日に総合育精施設のグラウンドで開かれました。

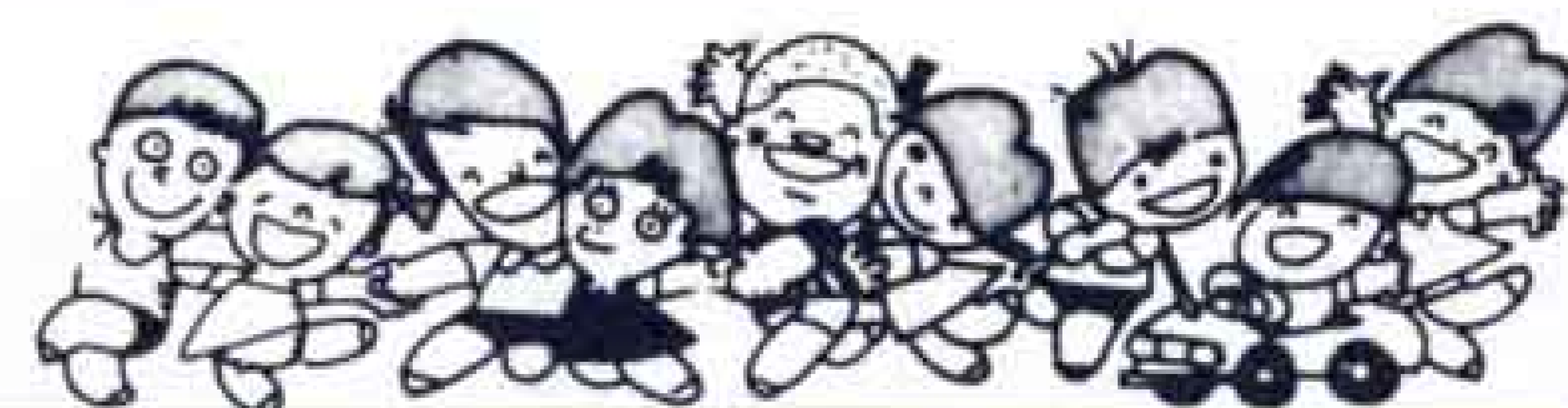
日頃のハンディにもめげず、みんな一生けんめいに競技をし、いまにも降り出しそうな天気をふきとばしていました。



◀トンネルをぬけるとそこは…



暮らしのたより



市民一体で非行防止を

11月は「青少年健全育成強調月間」

青少年非行は戦後第3のピークを迎えたといわれ、大きな社会問題とさえなっています。青少年の非行化防止には、関係者だけでなく、市民一体となった取り組みが必要です。

11月は、「青少年健全育成強調月間」。市は、この期間中に街頭キャンペーン、講演会などを行い、青少年の健全育成と社会環境の浄化を呼びかけていきます。青少年の非行化防止に、ご協力ください。

☆街頭啓発キャンペーン

11月11日(金)朝7時から8時20分まで、富士駅前でも市長、富士警察署長をはじめ、関係者による街頭キャンペーンを実施。この外、少年補導と環境浄化活動などを実施します。

市農業祭を開催

農産物品評会に出品した農産物の即売、茶の手もみ実演、モチツキ大会などを行います。

☆とき 11月13日(日) 8:30~13:00

☆ところ 公設地方卸売市場

環境問題の権威者

ポール・ミュラー氏の

特別講演会を開催

県及び市は、「21世紀へ向けての都市環境の創造」と題して、特別講演会を開きます。

講師は、環境問題の世界的権威者である西ドイツ、ザールランド大学学長のポール・ミュラー氏です。

通訳には、当市でも「自然植生潜在調査」を依頼してある横浜国立大教授の宮脇 昭氏があたります。

残された自然を守り、緑の環境を創りあげていくことは、いまや人類共通の重要な課題です。この講演会を機会に、都市環境における自然や緑の大切さを考えてみましょう。

☆とき 11月10日(木)

10:00~12:00

☆ところ 富士市農協会館大ホール

☆テーマ 「21世紀へ向けての都市

環境の創造

☆講師 ポール・ミュラー

西ドイツ、生物地理学者

国民年金の出張受付

市保険年金課は、国民年金出張相談を行います。近くの会場にお出かけください。

月 日	地 区	会 場
11月15日 (火)	原 田	原田公民館
	今 泉	今泉公民館
	伝 法	伝法公民館
11月16日 (水)	神 戸	神戸公民館
	富士見台	富士見台公民館
	広 見	広見公民館
11月17日 (木)	元吉原	元吉原公民館
	須 津	須津公民館
	吉 永	吉永公民館
11月18日 (金)	大 湖	大湖公民館
	吉 原	吉原公民館
	富 士	富士公民館
11月21日 (月)	富士南	富士南公民館
	富士駅南	富士駅南公民館
	田子浦	田子浦公民館
11月22日 (火)	岩 松	岩松公民館
	鷹 岡	鷹岡公民館
	丘	丘コミュニティセンター

統計グラフコンクール作品展

市教育委員会は、市内の小・中学生による、統計グラフコンクール作品展を開きます。

☆とき 11月12日(土)~14日(月)

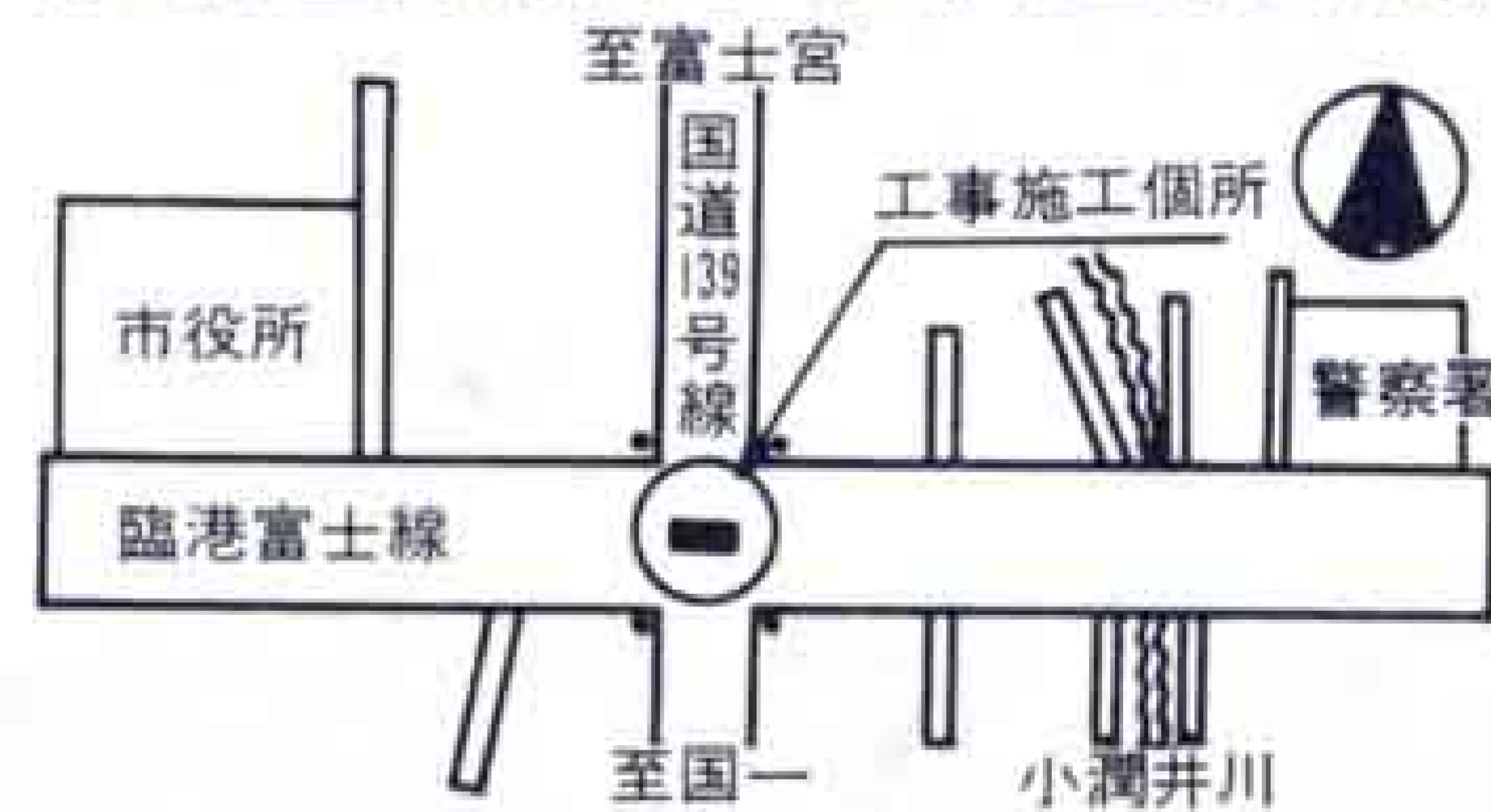
9:00~17:30(土曜日は12:00まで)

☆ところ 吉原市民会館 第2会議室

☆展示作品 入選25点、佳作21点

県コンクール入選作品

市役所東側の大月線交差点が交通規制



市役所東側の国道139号線の交差点が、下水道工事のため11月1日から30日までの間、部分的に交通規制されます。案内標識にご注意ください。

戦没者追悼式

11月11日(金) 10:00~
吉原市民会館大ホール



暮らしのたより



市立中央病院の職員募集

受付は十一月十四日～十二月三日まで

市立中央病院は、昭和59年度の職員を募集します。

職 種	受 験 資 格	人員
視能訓練士	昭和59年4月1日現在、28才以下で資格を有するもの又は昭和59年3月卒業見込みで資格取得見込みの者	1人
理学療法士	30才以下	2人
薬剤師	28才以下	1人
臨床検査技師	25才以下	3人
診療放射線技師	25才以下	2人
看護婦	30才以下	14人

- ☆受付期間 11月14日(月)～12月3日(土)
- ☆受付場所 病院事務部管理課
- ☆申込み方法 ・身上調書(管理課にあります)・住民票抄本・免許証写・成績証明書・卒業証明書を提出
- ☆試験日 12月7日(水) 9:00～
- ☆問合せ先 市立中央病院 管理課 ☎61-8800 内線213

税を知る週間

11月11日から17日までの一週間は「税を知る週間」です。

税金は、私たちが生活する上で、どうしても負担しなければならない社会共通の経費であるといえます。

期間中、税について知っていただくため、次の行事を行います。

- ☆地酒と税の作品展、無料税務相談
 - ・とき 11月11日(金)～14日(月)
 - ・ところ 富士駅前パピー 4階
- ☆税金教室
 - ・とき 11月17日(木)13:30～16:30
 - ・ところ 商工会議所 4階大会議室
 - ・内容 妻の座、相続税など

職業訓練校の生徒募集

富士高等職業訓練校は、昭和59年度、高卒、中卒コースの生徒を募集します。

中卒コースは板金科、高卒コースは自動車整備科です。いずれも募集人員は20人で、訓練期間は1年です。

願書受付は、高卒コースが11月15日までです。申込みは、富士高等職業訓練校へ ☎61-2255

野積みカヤの火災にご注意

空地の枯草は刈取って…



深まりゆく秋とともに、空地の枯れ草や野積みカヤが見受けられるようになりました。

この時期から春先にかけては、これらによる火災が多発し、今年もすでに16件の火災が発生しています。

特に、野積みカヤについては、そのほとんどが放火によるもの。

野積みカヤを所有している人は、火災が発生しないような処置をしていただき、また、空地の所有者は枯れ草を刈り取ってください。

消防署及び消防団では、野積みカ

ヤによる火災を防ぐため、11月から来年2月までの間に、野積みカヤの調査予防指導を行います。

富士市総合計画策定 各界代表有識者懇談会



「第三次富士市総合計画」に反映

各界代表懇談会開かれる

市内の各界代表者及び有識者による「富士市総合計画各界代表有識者懇談会」の初会合が、十月七日吉原市民会館で開かれました。

これは、現在、市がすすめている「第三次富士市総合計画」を、市民参加によるものとするための一環として開いたものです。懇談会のメンバーには、建設業組合、商業会、医師会など各界の代表者八四人が委員として委嘱され、座長に富士商工会議所会頭の川口清俊さんが選ばれました。懇談会では、委員から経済、福祉、家庭など広範囲にわたる問題が出され活発に意見交換が行われました。



陸上競技場



中野671番地



市は、昭和48年から大淵の中野地先に総面積26万平方メートルの総合運動公園の建設をすすめています。

その運動公園の中に、昭和57年6月オープンしたのが陸上競技場です。

この施設は、サッカー場としても使え1周400メートル（8コース）のトラックと棒高跳・ハンマー投・円盤投・砲丸投・やり投・走高跳・三段跳や障害競走等もできる、日本陸上競技連盟公認の第3種陸上競技場です。

◇申込み方法

○使用したい日の2ヵ月前の15日(日・祝日は前日)から受付ます。

◇申込み・問合せ先

市スポーツ振興課 内線451

区分		時間		
		午前 午前8時 30分から 正午まで	午後 午後1時 から午後 5時まで	1日 午前8時30 分から午後 5時まで
専用で使用 する場合	入場料を徴収 する場合	8,000円	12,000円	20,000円
	入場料を徴収 しない場合	2,000円	3,000円	5,000円
専用で使用 しない場合	個人使用	1人1回につき100円		

※用具を使用する場合は用具代が必要です。

学校自慢

吉原第二中学校



飛躍



三年生
佐野禎子さん

「より強い体と心を持った二中生に！」と、今年から始めた朝マラソン。当初は、慣れないせいか今一步という感じだったが、半年たった現在、全校生徒の息がはずむ朝の二中グラウンドには、活気が満ち満ちている。それとは対照的に、校内が静寂に包まれる時間もある。朝夕二度の、『黙想・黙書』の時間だ。音楽が流れ出すと、全ての動作は中断され、皆は席に着いて姿勢を正し、目を閉じる……。たった5分間ではあるが、生活に潤いを与えてくれる、貴重な時間だと思う。9月25日に行われた体育大会も、例年になく盛り上がりようだった。32年の歴史と伝統を誇る吉原第二中学校は今、この白熱の中、翼を広げて、大きく飛躍しようとしている。

薬草のおはなし⑩

薬草名 センブリ

生薬名 当薬

薬効 健胃、胃や腸の痛み

円形脱毛症



各地に野生する民間薬の代表格ともいべき薬草で、秋に白色の五弁花をつける二年草です。

秋、花の盛りのころ全草を採取して日干しにする。

センブリの苦みは口中に残るといふ欠点があるが、苦みが舌先を刺激して反射的に胃の働きを活発にするといわれています。

特に、胃や腸の痛みによく、食欲のないときは食前30分に、その他の時は食後すぐに服用されるとよい。